



福田美術館 開館5周年記念展がいよいよ開幕
5周年記念ロゴ、新発見の伊藤若冲の巻物
「果蔬図巻（かそずかん）」モチーフの激レアグッズが一挙登場！



福田美術館（京都市右京区：館長 川畑光佐）は、2024年10月1日に開館5周年を迎えました。これを節目に、これまで当館を支えていただいたお客様をはじめとするあらゆるステークホルダーへの感謝を込めたプログラムを実施します。10月12日から開催する「開館5周年記念 京都の嵐山に舞い降りた奇跡!! 伊藤若冲の激レアな巻物が世界初公開されるってマジ?!」（略称：若冲激レア展）はもちろん、本展覧会と福田美術館の5周年を盛り上げる記念グッズを同日から販売開始するほか、周年ならではの様々なイベントを実施します。

開館5周年記念ロゴを大胆にデザインした「ゆるかわ」なグッズが登場！

SNSでも話題の
5周年記念ロゴグッズが
待望の発売！



缶マグネット
/¥550



トート/¥1,200



ハンカチ/¥1,320

発表以来、日本画の名作を可愛らしくアレンジした「ゆるかわ」なイメージで話題を呼んでいる開館5周年記念ロゴをデザインしたオリジナルグッズが、10月12日（土）より福田美術館ミュージアムショップに登場します。記念ロゴのゴールドで縁取られた5周年の「5」の中央から顔を覗かせるのは、福田美術館のコレクションの中でも人気があり、「ゆるかわ」な表情が愛らしい円山応挙《竹に狗子図》の2匹の仔犬です。その周囲には、福田美術館のコレクションに新たに加わった伊藤若冲の巻物「果蔬図巻」（かそずかん）に描かれた色鮮やかな果蔬（果物と野菜）をランダムに配置し、5周年を華やかに彩るデザインとしています。

激レア! 「果蔬図巻」のお披露目に合わせて入手したいスペシャルグッズが登場

伊藤若冲筆の巻物《果蔬図巻》は昨年ヨーロッパから日本へ里帰りし、福田コレクションに加わりました。
《果蔬図巻》の世界初の一般公開に合わせ、同作をモチーフにしたスペシャルグッズを「若冲激レア展」開幕当日の10月12日（土）より、福田美術館 ミュージアムショップで販売します。 《果蔬図巻》に登場する野菜や果物が生き活きと配置されたデザイン性の高いグッズは、若冲ファン垂涎の逸品です。また、京都の老舗企業とコラボレーションしたプレミアムなグッズも登場します。

果蔬図巻に
登場する果物や
野菜がポップな
デザインの
グッズに!



伊藤若冲《果蔬図巻》（1790年以前）（部分）福田美術館蔵



扇子（果蔬図巻柄）
/¥2,200

京都にある老舗扇子屋、
白竹堂とコラボレーションした扇子



クリアファイル（果蔬図巻柄2種）/¥440



蚊帳ふきん（果蔬図巻柄）
/¥880

襖地ブックカバー（果蔬図巻柄）
/各¥1,210



眼鏡クロス（果蔬図巻柄）
/¥990



手ぬぐい（果蔬図巻柄）/¥1,760

白竹箸（果蔬図巻柄）
/¥2,980



風呂敷（果蔬図巻柄）/¥3,300

果疏図巻が
お土産に最適な
和菓子に！



お干菓子/¥1,350

京都にある和菓子屋、
兎亀屋とコラボレーション
したお干菓子

和リンゴ



中国ナシ



ブッシュカン



クワイ



干したカキ



縮小絵巻物
(果疏図巻)
/¥5,940

展覧会の開幕に
合わせ《果疏図巻》
以外の若冲グッズも
発売します。



来館者への感謝を込めた「5周年記念ガチャ」の内容も発表

福田コレクションでも人気の名画をデザインした缶バッジ全5種を、ガチャガチャマシーンで購入できます。何が出るかはカプセルを開けてのお楽しみです。



速水御舟 《春眠》
伊藤若冲 《果疏図巻》



上村松園 《花のさかづき》
伊藤若冲 《果疏図巻》



木島櫻谷 《細雨・落葉》
伊藤若冲 《果疏図巻》



入江波光 《青梅に仔雀》
伊藤若冲 《果疏図巻》



長沢芦雪 《猫と仔犬》
伊藤若冲 《果疏図巻》

福田コレクション オリジナル缶バッジ各/¥300



5周年は特別企画が目白押し！関連企画をご紹介

「パンとエスプレッソと福田美術館」との5周年記念コラボスイーツ「エスプレッソあんみつ」が登場

抹茶アイスとバニラアイス、あんこ、白玉をあしらったあんみつに、開館5周年にちなんで五色豆を添えました。「紅葉麩」で秋も表現しています。美しい彩りのあんみつに温かいエスプレッソをかけると、和と洋の意外な組み合わせから絶妙なハーモニーが生まれます。5周年を記念して特別に開発した、アニバーサリーイヤー限定のスペシャルスイーツです。

※メニュー内容は変更になる可能性があります



「福美のふくびき」

“福美”にちなんで、入館者で3000円以上のお買い物をしていただいた方が参加できる「ふくびき」を実施します。一等は「閉館後貸切見学 学芸員解説付」、二等は「好きな福田コレクションを生で鑑賞」（※いずれも要予約）という美術ファン垂涎のレアな体験です。その他、グッズや館内で使用できる割引券など、十等まで様々な商品をご用意いたします。



はずれた方にはもれなく5周年記念ステッカーをプレゼント

福美ファンが福美チャンネルに特別出演

YouTubeで好評配信中の解説動画「福美チャンネル」にて、コアな福美ファンの中から選ばれた方の、特別出演企画を実施します。ファンの目から見た福田コレクションの魅力や、学芸員とのトークなどを通して福田美術館の楽しみ方をお伝えする予定です。

歴代ポスターのアーカイブ展示

パノラマギャラリー入口通路にて、これまでの展覧会のポスターを一堂に並べ展示します。ポスターのアーカイブを通して、福田美術館が開館した2019年から2024年までの歴史を振り返ります。

10月12日開幕！ 「開館5周年記念 京都の嵐山に舞い降りた奇跡!! 伊藤若冲の激レアな巻物が世界初公開されるってマジ?!」 (略称：若冲激レア展)



「若冲激レア展」では、今から約240年前に 70代の若冲が描いた《果蔬図巻》を、彼が生まれ育った京都で世界で初めて一般公開します。さらに今年5月に福田コレクションに加わったばかりの、若冲と大典が舟で京から大阪へ下る間に見た風景を版画で表現した巻物《乗興舟》も公開します。

また、2019年春、当館が開館する直前に発見された若冲最初期の作品《蕪に双鶏図》をはじめとする初期から晩年までの優品およそ30点を一堂に展示するとともに、若冲が影響を受けた中国人画家・沈南蘋（しんなんぴん）やその弟子の熊斐（ゆうひ）、さらには、同時期に京・大阪で活躍した画家・円山応挙や曾我蕭白（そがしょうはく）にも焦点を当てます。

若冲愛好家はもちろん、美術に詳しくない方にとっても、若冲の魅力を存分に感じ取れる特別な機会です。

開催概要

- 会期：2024年10月12日（土）～2025年1月19日（日）
※12月3日（火）に一部の屏風において、右隻・左隻の入れ替えを実施
- 開館時間：10:00～17:00（最終入館 16:30）
- 休館日：12月3日（火）、12月30日（月）～1月1日（水）
- 場所：福田美術館（京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16）

本件に関するお問合せ

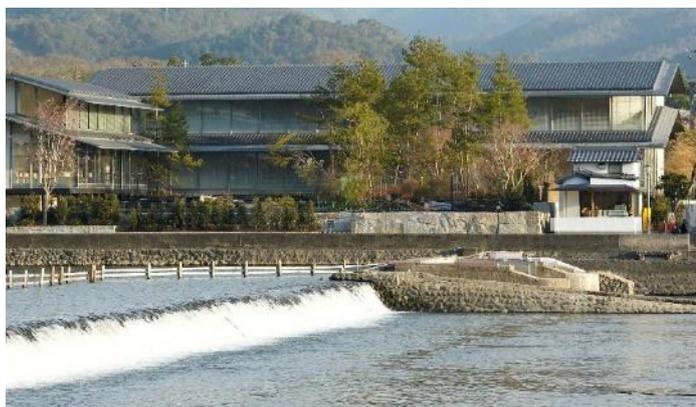
「福田美術館」広報事務局（共同ピーアール内） 担当：田中真衣、樋口
TEL：03-6264-2045 Email：fukudamuseum-pr@kyodo-pr.co.jp

福田美術館について

美しい自然と日本美術の融和。日本文化の新たな発信拠点として

京都・嵯峨嵐山は古来歌枕でもある場所で、多くの貴族や文化人に愛され芸術家たちが優れた作品を生み出す源泉となってきました。オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてきたことに対し、地元の方々のご支援とこの地に恩返しをしたいという想いから、2019年10月、美術館の設立に至りました。今や日本国内だけでなく、世界中から多くの人々が訪れる観光地である嵐山。その中でも渡月橋を望む大堰川（桂川）沿いの景勝地に位置し、四季折々でそれぞれに変化する風景は1000年変わらず人々を魅了してきました。この美しい自然と共に日本美術の名品を愉しんでいただくことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願います。

福田美術館は2024年10月で開館5周年を迎えました。今後も「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へとつなぐ美術館を目指します。



嵐山にふさわしい、未来へむけた日本建築の形

福田美術館の建築を手掛けた安田幸一氏は、「蔵」をイメージした展示室や外の自然とのつながりを感じられる「縁側」のような廊下など、伝統的な京町家のエッセンスを踏まえつつ、これから100年のスタンダードとなるような新しい日本建築を目指しました。また、庭には大堰川に連なる水鏡のごとく嵐山を映し出す水盤が設けられており、渡月橋が最も美しく一望できるカフェからは最高の眺めを味わうことができます。

